

 <h1 style="font-size: 2em;">かがやき</h1>	<b>野木町立野木中学校</b>  第2学年 第7号 R5・9・27発行	<b>スローガン</b>  さわやかなあいさつ 文武両道 光る汗！
---	---	---

**福田尚史先生 お世話になりました**

2学年副担任として社会科を担当していた福田尚史先生が、今月末をもって離任されます。授業はもちろんのこと、登校指導や給食指導など、さまざまな場面で生徒達を支援・指導してくださいました。10月からは下野市で小学校の先生として勤務されるとのこと。半年間ありがとうございました。



福田尚史先生よりご挨拶  
 半年間という短い期間でしたが、合唱コンクールや運動会、学年行事に普段の授業など、楽しい思い出をありがとうございました。野木中で過ごした時間を大切にして、次の学校でも頑張りたいと思います。

# 10月行事予定

部活動終了 17:15 完全下校 17:30

月	火	水	木	金	土日
		27	28	29	30
		避難訓練	福田先生離任式	地区新人大会	1
2	3	4	5	6	7
B日課 常任委員会	3年進路説明会	集会(校長講話)	中間テスト (理・英・国) SC来校 口座振替日	中間テスト (社・数)	8
9	10	11	12	13	14
スポーツの日	B日課	一部選択制説明会	SC来校 潤心祭優先期間	県新人大会 教育実習(2-1)	15
16	17	18	19	20	21
口座再振替日	血液検査		巡回相談 SC来校	潤心祭	22
23	24	25	26	27	28
		⑤心肺蘇生法研修 血液検査(再)	SC来校 家庭教育学級	三者面談(B4日課)	29
30	31	11/1	2	3	4
三者面談(B4日課)	⑥QU2回目	三者面談(B4日課)	三者面談(B4日課) SC来校 教育実習最終日	文化の日	5

# おしらせ

## ①服装（衣替え）について

今週から制服登校となりました。先週配付いたしましたお知らせの通り、10月31日（火）までは移行期間として、夏・冬どちらの制服でもよい期間となっています。正しい服装で学校生活を送れるよう、ご家庭におかれましても十分に話し合っ、確認およびご指導をお願いいたします。

## ②三者面談について

本日、三者面談のお知らせを配付いたしました。保護者の皆様との面談で学校生活や学習の様子などについて話し合い、今後の指導に役立てたいと考えております。

希望日時<sup>希望日時</sup>の提出が10月10日（火）までとなりますので、期限内のご提出をお願いいたします。お忙しい中とは思いますが、ご協力よろしくをお願いいたします。

【期日】10月27日（金）・30日（月）・11月1日（水）・2日（木）・6日（月）・7日（火）

## ③潤心祭（学校祭）について

10月20日（金）に潤心祭を実施いたします。昨年同様「総合的な学習の時間」で取り組んでいる講座別活動の発表が中心となりますが、今年度は日頃の学習の成果も見ていただけるよう、各学級での展示も予定しております。

昨年とは違う講座に所属し、新しいことに挑戦している生徒、また、同じ講座を選び、昨年の経験を生かしながらさらに課題を追究する生徒など、目標をもって選んだ講座でそれぞれが潤心祭に向けて活動に励んでいます。ぜひご参観ください。

## SNSトラブルについて考える

インターネットが普及し、私たちの生活は便利で効率的なものへと変化しました。しかし、利便性が高まった一方で、例えば、インターネットを通して生徒が犯罪に巻き込まれ被害に遭ってしまったり、生徒自らがインターネット上に不適切な情報を発信し加害者になってしまったりするなど、様々な問題が発生していることも事実です。

野木中でもSNSによるトラブルや相談が数件報告されています。操作方法を知っていれば誰もが参加できるネットの世界だけに、その責任の重さを理解させる大人の存在が必要です。学校におきましても情報モラル教育を推進しておりますが、通信機器に関しましては家庭での利用が大半を占めます。ぜひご家族で話題にさせていただき、利用方法とともに、情報を発信する際の約束事なども、改めて確認していただければと思います。

### 【不適切な情報発信によるネットトラブル事例】

- ◆小学生Aが、LINEに友人Bの実名とBの好きな児童の名前を書き込んだことから、トラブルになった。
- ◆中学生Cが、同じクラスのDの顔写真を無断で掲示板に載せた。
- ◆小学生Eが、同じクラスのFとケンカになった。Eはケンカしながら、その様子を携帯音楽プレーヤーを使って動画撮影していた。その後、それを集団でFをいじめているような動画に編集し、動画配信サイトに掲載した。

栃木県教育委員会『ネットトラブル事例とその予防』より

匿名による安易な投稿が誰かの心を傷付けたり、場合によっては犯罪につながったりします。また、誰かの写真や動画を無断で撮影すれば、インターネットに掲載しない場合でも、「肖像権の侵害」となります。一度ネット上に広まってしまったことは、完全に消えることはありません。未来の自分のためにもSNSは考えて使うことが大切です。